

神戸学院大学 第2次中期行動計画 中期計画(第3層) 2018年度達成度評価表 分野:社会貢献

		評価	理由
中期目標	地域連携、産学官連携の強化により、広く社会に貢献し、大学の社会的責任を果たします。		
中期計画	1 地域連携ネットワークの強化	B	教育機関、自治体、企業等との多種多様な取り組みにより、一定の成果が上がっており評価できる。2019年度以降は、継続した取り組みに加え、新たな自治体や企業等との協定締結や連携が課題である。各学部においては、学部の特性を生かした地域との連携が図れており、評価できる。就職支援協定、高大連携等については、おおむね目標どおりである。
	2 教育研究成果の社会への還元	B	各学部において、それぞれの特性を生かした社会への還元に取り組んでおり、課題は残るものの、評価できる。2019年度以降は、残った課題・問題点をそのままにせず、きちんとPDCAサイクルを回し、より成果が上がることを期待する。
	3 ボランティア活動の推進と支援体制の充実	B	学生主体のボランティア活動ができるよう、環境の整備や学生のスキルアップのための研修を実施する等、適切な支援ができており、評価できる。2019年度以降の更なる充実に期待する。
	4 総合型地域スポーツ・文化クラブ事業の推進	B	神戸市や明石市等の後援のもと、8つのクラブの教室を実施したことは評価できる。加えて、情報発信用の専用ホームページを開設しており、2019年度以降の成果に期待する。

評価 S: 目標よりはるかに上回る、A: 目標をやや上回る、B: おおむね目標どおり、C: 目標をやや下回る、D: 目標をかなり下回る